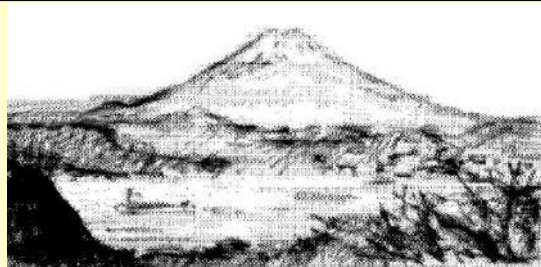


# かけはし

昭島市立富士見丘小学校  
校長だより No. 13

令和3年5月28日  
稲垣 達也



## 学力を向上させる 保護者の姿勢

お子さんの顔を見て、会話していますか？  
お子さんの話を、最初から否定しないで聞いていますか？  
お子さんの話を、最後までさげすみに聞いていますか？  
うなずいたり、受け止めの言葉を発したりしながら聞いていますか？

## 学力を向上させる 魔法の言葉

「どうしたらいいかな？」  
自分で解決できるように問いかける  
「どうして、  
そう考えたのかな？」  
なぜ、どうしてと、考えを深めさせる  
「～ということは～だね」  
自分の考えを言葉で表現できるように支援する

## 学力を向上させる 家庭生活のヒント

- 国語 身の回りの言葉の成り立ちや使い方について話し合ってみる  
「ニュースでよく使われた『忖度（そんたく）』って、そんなに悪い意味なの？」
- 算数 家庭生活の中で、算数を使う場面を意図的に取り入れてみる  
「200g入り500円と300g入り700円の同じパスタがあるけど、どっちが得かな？」
- 理科 日常の出来事について、科学的な言葉を使って説明させてみる  
「家のお風呂に入ったら、湯船の下の方がぬるくなっていたのはどうしてかなあ？」
- 社会 社会の出来事について、なぜ、どうしてと、話し合ってみる  
「どうして消費税を上げる必要があるのかなあ？ 他国ではどうしてるの？」
- 英語 外国の音楽や映画など、外国語に触れる機会を多くしてみる  
「借りてきたアニメのDVD面白かったね。2回目は英語で観てみようか？」



新しい生活様式

生活習慣

GIGAスクール構想

学校の授業

学校から出される課題

学校の宿題

自分で考えて取り組む課題

自主学習

家庭学習は、子供の「もっと学びたい！」という『**学びに向かう力**』を引き出し、学力をぐんぐん伸ばします。学ぶことへの関心が高まり、自ら学ぶ姿勢や自信、達成感をもつことができます。さらに、見方・考え方が養われて、見直す力や自己管理能力も身に付きます。そこで、家庭での学習環境づくりや保護者の関わり方、生活リズムなど、子供がすすんで学びに向かい、学習習慣を定着させるポイントを「**学びのすすめ**」としてまとめました。まずは、「**学び=楽しい**」と子供に実感させることが第一歩です。さあ、始めましょう！



たっぷり睡眠



### 家庭学習の重要性

学力向上の決め手は、ズバリ「家庭学習」!!

- 家庭学習は、自分から学ぶ第一歩
- 自分に合った学習内容・方法でできる
- 特に低学年では、毎日の練習量がそのまま反映される
- 毎日の学習 → 高得点 → 自信・意欲・チャレンジ精神
- 復習することで授業の内容を定着させることができる
- 学校の授業を活かすことができる つまずきに気付く
- 学習習慣を身に付けると学習時間を確保できる

1日30分でも365日続けると約180時間  
6年間で約1,100時間 ←年間授業時数より多い

# 未来へ歩き始めよう



新しい生活様式で

### グッドモーニング 60分

登校する60分前に起きると...

- 朝の時間に余裕が生まれて
  - ・朝食をゆっくり食べるようになる
  - ・排便が促される
- 朝の光を浴びると「セロトニン」がたくさん出て
  - ・目覚めがすっきりする
  - ・集中力が上がる
  - ・活動に適した体になる
- 頭が、すっきりした状態で、勉強に集中できる
- 元気に遊んだり、運動したりすることができる
- 夜も早く寝て、睡眠の質が高くなる

**気力と集中力 学力と体力が向上**

検温・マスク

すっきり目覚め



### 期待される 効果

良い習慣が、良い結果を招く

【子供】

- ・学ぶ力が付く → **学力**
- ・勉強グセが付く → **学習習慣**
- ・勉強の要領が身に付く → **見直す力**
- ・自主性、創造性がアップする → **学習の定着**
- ・時間を効率よく使えるようになる → **自己管理能力**
- ・学びに向かう力が養われる → **勉強好きになる!!**

【保護者】

- ・家族のコミュニケーションのきっかけになる
- ・子供の学習段階を把握できる
- ・子供のコンディションが把握できる

**習慣は、同じ事の繰り返しによって定着する**



### 勉強グセが付く 生活リズム

習慣化の第一歩は 保護者の意識と働きかけ

- ① 子供が学校から帰ってきたら、今日の様子について会話し、最後に宿題は? と問いかける
- ② 子供は、「あ、そうだ、宿題があった」と思い出して... → 宿題があったらやる、家に帰ったら勉強する、やるのが**当たり前という意識**を持つようになる
- ③ ポイントは、歯磨きのように、生活習慣の一部にすること → 決まった時刻や夕食前等の決まったタイミングで開始

**学年×10分が学力アップの基礎体力**

ゆったりのんびり



### その気にさせる 学習環境

子供が勉強したくなる環境とは

【個室】

- 干渉されず集中しやすい
- ×ゲームや雑誌等の誘惑も多い

【居間】

- わからないことがあるとすぐに聞ける
- 家族と同じ空間で時間を過ごす=子供に安心感

**集中するための「家庭学習の約束」**

- ・静かな場所で、机の上には学習用具だけを置く
- ・マンガやゲームなど余計な情報が目に入らないようにする
- ・テレビや音楽を聴きながら...「ながら勉強」をしない
- ・背筋を伸ばして正しい姿勢で、ていねいに正しく書く

## 家庭学習で になりたい自分になる



### 自信があふれる 声かけ

勉強好きになるか... 勉強嫌いになるか...

- ① 勉強嫌いになるケース
  - 頭ごなし
  - ×「勉強しなさい」「早くしなさい」「まだやらないの?」
  - ×「そんなのもわからない? どうしてできないの?」
  - やる気が失せて嫌な気分 勉強 = 苦痛 = 嫌い
- 「へえ、自分から勉強してるんだ。偉いね。」
- 「あなたならできるよ」「がんばって」 → **子供は、ほめられるのが大好き。**うれしくなって、自信とやる気が湧いてくる。

**ほめられ認められる→充足感・安心感**

元気いっぱい



ふじみ寺小屋補習教室

土曜補習の参加で 苦手克服

タブレットで認知力 集中力



「くじらーニング」が新しくなりました。1人1台タブレットでも活用していきます。

## 児童生徒メニュー

学校で  
くじらーニング



### 学習のふりかえり

- ・これまでの学習状況や傾向を確認し、先生へメッセージを送信する入口です。
- ・トップページでは、学習状況に応じてイラストの変化を楽しめます。また、先生からメッセージを受けると、お知らせが表示されます。



### 先生からの指示（ドリル教材）

- ・先生から出題された確認テストや課題に取り組む入口です。

### ライブラリ（その他の教材）

- ・手書き学習教材や暗記カード帳など、目的に応じてご利用いただける多様な教材を収録しています。

### 自由学習（ドリル教材）

- ・自分で教材を選び、自由に学習する入口です。学年・教科・単元から教材を選べるほか、個人の苦手や得意を伸ばす教材に取り組むことができます。
- ・トップページでは、個人の学習状況に応じてシステムがおすすめする教材への入口が表示されます。



## 家庭学習サービスのご案内

- ラインズeライブラリアドバンスをご導入いただいている学校に通う児童生徒とその保護者、勤務される先生は、**無償**でご利用いただけるサービスです。

### 児童生徒

- インターネットを通じて、**ご家庭や公共施設のパソコン**などから、学校と同じように、小学1年～中学3年の9学年各教科のドリル学習などをいつでも行うことができます。（実技教科のドリル学習は中学校のみ）インストール作業の必要はありません。
- **自学習の習慣づけ**にはもちろん、**不登校対策**としてもお役立ていただけます。

ご家庭でも  
くじらーニング



### 【家庭学習ページの開き方】

インターネットを起動し、以下を開きます。

【 <https://ela.kodomo.ne.jp/students> 】

家庭学習用学校コードとログインID、パスワードを入力して、ログインします。

※学校と家庭の学習履歴は統合(同期)しています。

※家庭学習サービスで利用できるコンテンツは、学校で利用できるコンテンツとは異なります。

詳細は、別途、  
お知らせします

